

北海道 JA帯広かわにし、JA帯広大正（長いもを台湾、アメリカへ）

薬膳・健康志向ブームから、栄養価が高く、甘みののった高品質な十勝の長いもが台湾・アメリカで好評を得ており、輸出量は年々増加。

		輸出量	生産全体に占める輸出比率
JA帯広かわにし	平成19年産	1,505 トン	8.3 %
	平成20年産	1,949 トン	10.2 %
JA帯広大正	平成19年産	1,379 トン	25.7 %
	平成20年産	1,354 トン	23.0 %



【販売戦略、工夫した点等】

JA帯広かわにし

- ・輸出専用段ボールで、国内市場から仕入れ輸出する業者との差別化。
- ・大型冷蔵施設を活用し、ロボットの導入等により流通コストを大幅削減。
- ・HACCP認証を取得し、更なる「安全・安心」を訴求。
- ・地域7農協で連携して産地を形成し、年間安定供給体制を構築。

JA帯広大正

- ・「大正長いも」として地域団体商標登録し、より消費者から信頼されるブランドへと進化。
- ・傷のつかないノンブラシ洗浄・予冷設備を整備し、良品質周年供給体制を構築。



安全・安心な農産物をお届けします。

【輸出によるプラスの効果等】

- ・輸出による太物の大口需要先を確保したことで、太物の評価が上昇し、豊作年でも国内価格の下落を抑止、平作年では太物が高値で取引され、販売の安定化で、作付け面積・生産量ともに増加した。
- ・輸出実績が評価され、マスコミ等で取り上げられることにより、産地の知名度がアップするとともに、安全・安心に対する生産者の栽培技術向上の意欲が喚起されている。

【ウェブサイト】 JA帯広かわにし

<http://www.jaobihirokawanisi.jp/>

JA帯広大正

<http://www.ja-taisho.com/>